

歯科材料 2 歯冠材料
管理医療機器 歯科切削加工用レジン材料
JMDN コード：70821000

ラヴァ™ アルティメット レストラティブ（セレック®用）

再使用禁止

【禁忌・禁止】

再使用禁止

CAD/CAM システムを用いて、保持形態要素を有するインレー、アンレーまたはベニアの歯冠修復物を作製する材料である。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状

本材は把持部を有する直方体状のブロックである。表 1 のサイズ、透過性、シェードの異なる種類がある。



表 1 構成品

番号	種類
2912BL-LTN	ブリーチ LT サイズ 12
2912A1-LTN	A1 LT サイズ 12
2912A2-LTN	A2 LT サイズ 12
2912A3-LTN	A3 LT サイズ 12
2912A3.5-LTN	A3.5 LT サイズ 12
2912B1-LTN	B1 LT サイズ 12
2912C2-LTN	C2 LT サイズ 12
2912D2-LTN	D2 LT サイズ 12
2912A1-HTN	A1 HT サイズ 12
2912A2-HTN	A2 HT サイズ 12
2912A3-HTN	A3 HT サイズ 12
2912B1-HTN	B1 HT サイズ 12
2914BL-LTN	ブリーチ LT サイズ 14L
2914A1-LTN	A1 LT サイズ 14L
2914A2-LTN	A2 LT サイズ 14L
2914A3-LTN	A3 LT サイズ 14L
2914A3.5-LTN	A3.5 LT サイズ 14L
2914B1-LTN	B1 LT サイズ 14L
2914C2-LTN	C2 LT サイズ 14L
2914D2-LTN	D2 LT サイズ 14L
2914A1-HTN	A1 HT サイズ 14L
2914A2-HTN	A2 HT サイズ 14L
2914A3-HTN	A3 HT サイズ 14L
2914B1-HTN	B1 HT サイズ 14L

成分：無機質フィラー、メタクリレート、重合触媒、安定剤及び着色剤

2. 構造

直方体状であり、2 種類のサイズがある。

サイズ	寸法
12	幅 10mm×高さ 15mm×奥行 12mm
14L	幅 14.5mm×高さ 18mm×奥行 14.5mm

3. 機能及び動作原理

本材は、微粉末であるシリカナノフィラーを含有し、加熱重合により作製された CAD/CAM 用被切削コンポジットレジンプロックであり、採得した印象を基にコンピュータを操作し

【使用目的又は効果】

歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニットとともに、歯科高分子製補綴物作製に用いる。

【使用方法等】

1. 通法に従い、修復部位の形成を行う。

《使用方法に関連する使用上の注意》

歯髄に近い場合や露髄が起こった場合で、直接覆髄が必要な場合には、少量の水酸化カルシウム製剤を用いた後に裏装材を用い裏装する。

形成は以下の指示に従うこと。

インレーまたはアンレー

従来どおりのインレー/アンレーのデザインを推奨する。アンダーカットは避け、窩洞壁は形成の長軸に対し 5-6 度のテーパーをつける。内面の縁や角は全て丸め、切端/咬合面の形成は中心咬合位または全ての側方咬合位でクリアランスが 1.5-2mm となるようにする。

ベニア

歯頸部唇側面の標準的な形成量は、この部分のエナメルが薄いいため 0.6mm-0.4mm である。切端や唇舌方向の形成量は 0.5-1.5mm である。マージンはエナメル内に留めること。ベニアのマージンは歯肉より上に位置すること。シャンファーまたはラウンドショルダーは全ての形成において使用すること。近心へは十分に形成を広げ、マージンが近心の歯頸部のアンダーカットをもたないようにすること。

2. 印象採得し、歯冠修復物をデザインする。

《使用方法に関連する使用上の注意》

印象採得およびデザインに使用するセレック®の使用法や本材に対応するセレック®のバージョンについては、装置の添付文書、取扱説明書に従うこと。

3. 適切なサイズを選択し、本材をミリングマシンに固定して加工する。

《使用方法に関連する使用上の注意》

CAM ソフトおよびミリングマシンの使用方法については、各添付文書、各取扱説明書に従うこと。

4. 加工した歯冠修復物を適切な研磨材を用いて、形態修正・研磨を行う。

《使用方法に関連する使用上の注意》

適合しない歯冠修復物で炎症が起きたりしないように、試適を行うこと、全てのラインは丸みをつけ表面を滑らかにすること。

5. 研磨した歯冠修復物は適切な接着性レジンセメントを用いて接着する。

《使用方法に関連する使用上の注意》

各接着性レジンセメントの使用法については、各接着性レジンセメントの添付文書、取扱説明書に従うこと。接着において本材はガラスセラミックスとして扱い、シランカップリングプライマーを使用すること。

前処理は歯冠修復物の接着面を粒径 50 μm 以下の酸化アルミニウムでサンドブラスト処理した後、アルコールで清掃し、水分や油分を含まないエアで乾燥することを推奨する。

6. 接着性レジンセメントにライエックス™ アルティメット レジン セメントを使用する場合には、歯面にスコッチボンド™

取扱説明書を必ずご参照下さい。

ユニバーサル アドヒーシブをディスポーザブル アプリケーターブラシにて塗布し、20 秒間処理する。その後、塗布面をゆるやかなエアード、波を打っていたアドヒーシブが動かなくなるまで約 5 秒間乾燥する。

《使用方法に関連する使用上の注意》

- 1) 本材とリライエックスTM アルティメット レジン セメントとの接着においては、最大の接着力を得るためには、スコッチボンドTM ユニバーサル アドヒーシブを 10 秒間光照射し重合させる。
- 2) 光照射器は、400–500nm の波長をもつ光照射器を使用すること。
- 3) 最大の接着力を得るために、エナメル質もしくはエナメル質と象牙質にリン酸エッチングすることもできる。
 - ・永久補綴までの保護を必要とする場合はプロビジョナルの装着を行うが、装着には非ユージノール系セメントを使用する。ユージノール系セメントはレジン系セメントの硬化を阻害するためである。
 - ・本材を切削加工するのに使用する、チェアサイド型歯科用コンピュータ支援設計・製造ユニット及び歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニットは取扱説明書を参照すること。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意
 - 1) 術者は形態修正・研磨の際には保護めがね等で眼を保護すること。
 - 2) ブラキシズム、クレンチングのある患者には慎重に判断して使用すること。
2. その他の注意
 - 1) 本材を表記以外の用途に使用しないこと。
 - 2) 本材をクラウンに使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
 - 1) 室温保管・使用すること。
 - 2) 本材を強度の光または直射日光にさらさないこと。
2. 有効期間
 - 1) 包装に記載 [自己認証(製造元データによる)] (砂時計マーク後の数字が使用期限となります。)
例示:  2020-02 (西暦 2020 年 2 月)
 - 2) 本材は包装に記載の使用期限までに使用すること。

** 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

- * 名称: スリーエム ジャパン イノベーション株式会社
- ** TEL: 0120-332-329 (カスタマーコールセンター)

外国製造所の国名及び製造業者の名称

- ** 米国、スリーエム ヘルスケア ユーエス オプコ エルエルシー
(3M Healthcare US Opco LLC)

セレックはシロナ社の商標です。
ラヴァ、リライエックス、スコッチボンドは、3 M社またはその関連会社の商標です。

保証: 有効期間中の品質不良が明らかにされた場合は、同数量の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。

取扱説明書を必ずご参照下さい。